

事務事業名		花いっぱい運動事業		<input type="checkbox"/> 実施計画掲載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画掲載事業																
政策体系	政策名	相互に理解し、尊重しあう地域社会の実現		事業期間		<table border="1"> <tr><th colspan="5">予算科目</th></tr> <tr><th>会計</th><th>款</th><th>項</th><th>目</th><th>事業</th></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>		予算科目					会計	款	項	目	事業	-	-	-	-	-
	予算科目																					
	会計	款	項					目	事業													
-	-	-	-	-																		
施策名	共に生きる地域づくりの推進																					
基本事業名	自主的な地域活動の促進																					
根拠法令				<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 年度～) 年度～ <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入																		
所属	部課名	教育委員会事務局生涯学習課																				
	課長名	木川田大典																				
	係名	中央公民館	電話 26-3166																			
	担当者	熊谷堯之	内線 -																			
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画(※期間限定複数年度のみ)																		
・明るく住みよいまちづくり運動の一環として、家庭・地域・学校等が花と緑を育てる活動を通じて、市民が自然や地域社会に親しみ、豊かで潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識を高める事業。 ・事業の内容は、花の種子・苗の配布、花づくり講習会、花いっぱいコンクールを行う。 ・主な業務は、地区公民館への種子・苗のあっせん(注文と有償配布)、小中学校へ種子・苗の配布(注文と無償配布)、花づくり講習会の開催(計画立案、広報、参加受付、講師依頼、実費回収など)、花いっぱいコンクール開催(募集広報、審査員3名の依頼、地区訪問による審査、各賞の決定、表彰の賞状筆耕など)、中学校に対する花いっぱい運動への参加呼びかけ。市民運動推進協議会と中央公民館が共催で実施している。 ・事業費は、市民運動推進協議会の費用が充てられる。				総投入量(千円)	事業費		<table border="1"> <tr><td>国庫支出金</td><td></td></tr> <tr><td>都道府県支出金</td><td></td></tr> <tr><td>地方債</td><td></td></tr> <tr><td>その他</td><td></td></tr> <tr><td>一般財源</td><td></td></tr> <tr><td>事業費計(A)</td><td>0</td></tr> </table>		国庫支出金		都道府県支出金		地方債		その他		一般財源		事業費計(A)	0		
					国庫支出金																	
					都道府県支出金																	
					地方債																	
					その他																	
					一般財源																	
事業費計(A)	0																					
人員費		<table border="1"> <tr><td>正規職員従事人数</td><td></td></tr> <tr><td>延べ業務時間</td><td></td></tr> <tr><td>人件費計(B)</td><td>0</td></tr> <tr><td>トータルコスト(A)+(B)</td><td>0</td></tr> </table>		正規職員従事人数		延べ業務時間		人件費計(B)	0	トータルコスト(A)+(B)	0											
正規職員従事人数																						
延べ業務時間																						
人件費計(B)	0																					
トータルコスト(A)+(B)	0																					
総投入量		トータルコスト(A)+(B)		0																		
総投入量		トータルコスト(A)+(B)		0																		
総投入量		トータルコスト(A)+(B)		0																		
総投入量		トータルコスト(A)+(B)		0																		

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		(5) 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
① 手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
・花の種子・苗の配布、幹旋 ・花で復興・うるおいまちづくり事業(市内仮設商店街や三鉄ふれあい待合室ほかへの花のプランター配布)		ア	種子・苗の配布・あっせん団体数
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ	花苗の配布数
・花の種子・苗の配布、幹旋 ・花プランター・土・肥料の配布		ウ	花プランター配布箇所数
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標)	
・地区公民館、地域公民館 ・小・中学校 ・その他一般市民、諸団体		名称	
		単位	
		カ	地区・地域公民館数
		キ	小・中学校
		ク	人口
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		(7) 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
・自然や地域社会に親む。 ・市内仮設商店街や三鉄ふれあい待合室ほかに花プランター等を配布することにより復興に向け花と緑を育て、潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識を高める。		名称	
		単位	
		サ	花いっぱい運動参加小・中学校
		シ	花で復興・うるおいまちづくり事業に参加した地域公民館・仮設商店街
		ス	
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
自主的に地域活動に参加してもらう。			

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業費	財源内訳	単位	年度					
				23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円						
		事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	0
人員費	人員費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	190	190	190	190	190	190
		人件費計(B)	千円	760	760	760	760	760	760
		トータルコスト(A)+(B)	千円	760	760	760	760	760	760
⑤活動指標		ア	団体	6	14	12	20	20	20
		イ	個	32300	630	3474	-	-	-
		ウ	箇所	5	7	6	5	5	5
⑥対象指標		カ	団体	141	137	141	137	137	137
		キ	校	22	28	15	20	11	20
		ク	人	39376	39117	39090	-	38938	-
⑦成果指標		サ	校	5	11	10	11	11	11
		シ	箇所	150	-	6	-	-	-
		ス							

事務事業ID	0862	事務事業名	花いっぱい運動事業
--------	------	-------	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	家庭・地域・学校等が花と緑を育てる活動を通じて、自然や地域社会に親しみ、豊かで潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識を高めるため、昭和42年度から開始された。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	花いっぱい運動は徐々に市民に浸透してきており、市内各地域においてコンクール等に参加しない地域でも独自に花壇や花づくりをおこなっており、潤いのあるまちづくり活動が活発になってきている。コンクールにおいては、平成19年度より学校の部を廃止し、小中学校に対し本運動への参加協力をお願いしている。また、東日本大震災で被災した花壇が多く、コンクール実施再開には時間がかかるものと思われる。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	市内仮設商店街や三鉄ふれあい待合室ほかへ配布したプランターの花苗が順調に育成し、買い物客や鉄道利用者等の目を楽しませることができ、商店主や三鉄ふれあい待合室運営NPO等から感謝されている。種子の配布については、種から花苗を育成するのが困難なため、学校や公民館から花苗での配布ができないかとの要望があり、種子の配布に加え、苗の配布を実施し、好評だった。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ 豊かで潤いがあるまちづくりと、そこに住む方々の心を育む一助となっている。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ 自然や地域社会に親しみ、豊かで潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識を高める事業は、市内全域を対象として実施することが必要である。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 市内全域を対象としている事業であり、適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 被災した市民が居住する仮設住宅でプランターで花等を植える傾向が見られ、豊かでうるおいのあるまちづくりと環境美化に対する意識が高まりつつある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 東日本大震災により被災した児童・生徒及び一般市民のこころを癒し、復興への意欲を高めるために廃止することはできない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 類似事業がない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 中央公民館として予算措置はしていない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 種子及び花苗の配布・あつせんの事務は最低限の所要時間で行っている。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 仮設商店街へのプランターの配布は、被災地域の環境美化につながるため、費用負担は適正である。(市民運動推進協議会の予算から支出)

事務事業ID	0862	事務事業名	花いっぱい運動事業
--------	------	-------	-----------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																					
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	東日本大震災の発生により、平成24年度以降講習会とコンクールを中止しているが、小中学校及び一部の地区公民館に花の種子・苗を配布したほか、花苗やプランター等を仮設商店街を中心に配布し、復興に向けた花と緑を育て、潤いのあるまちづくりと環境美化に対する意識の向上に努めた。																					
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 引き続き、小・中学校への花苗の配布を行う。地区公民館・地域公民館への種子・花苗のあっせんを行う。花プランター(プランター、花苗、土及び肥料をセットにして)を配布する箇所や配布数量を増やすと共に、仮設商店街等には継続して花を育成してもらう。		左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上		●																				
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							
東日本大震災後、大船渡町や三陸町越喜来の市街地を中心にガレキ処理をした跡地に仮設の事務所や建築現場が多くなり、街に潤いが乏しくなっていること、一方で、仮設住宅住民対象の憩いの場所が新設・運営開始されるなど市民生活に明るいきざしが見られることから、花いっぱい運動の取り組みを強化し、市全体の復興につなげる。																							

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	生涯学習課長	木川田大典
-------	--------	-------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																							
① 記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)																							
<input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている																							
② 評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)																							
<input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																							
(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由																					
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	多くの市民の参加を促進するためPRが必要である。																					
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) (上記方向性に対する具体的な内容) 継続して事務事業を実施するが、東日本大震災の復旧、復興事業を優先しながら、PRや花づくり講習会の内容を工夫し、参加の増加に努める。		左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持		●	×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持		●	×																			
	低下		×	×																			

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
